

【別紙1】千葉県誕生150周年記念事業フィナーレイベント 企画提案概要

- 以下の内容について企画提案すること。
- 「自由提案」とあるものは加対象となるものであり、提案がない場合に減点するものではない。
- 最終的な出演・出店（展）条件及び出演・出店（展）者は県と協議の上決定すること。

1 手をつなぐイベント（仮称）関連業務【九十九里会場】（仕様書3（1）ウ参照）

（1）イベント名称の決定

- 本会場でのビーチクリーン及び手をつなぐイベントの名称について企画提案すること。

（2）会場レイアウトの作成

ア 九十九里浜の使用場所選定及び人員配置計画の策定

- 公募等により集まった15,000人（予定）の人員をどのように配置するか企画提案すること。

※できるだけ途切れのない長い列を確保すること（**最低でも4,300人以上の列を一つ以上作ること**）。

※各会場に集合場所を設定する等、速やかに配置に付けるようにし、終了後は速やかに撤収できるようにすること。

※記録用にドローンで空撮する区間を明示すること。

イ スタッフ（会場管理含む）の人数及び業務配置

- 本業務に従事するスタッフ（会場管理含む）の必要人数を試算し、業務・業種別に配置を含めて企画提案すること。また、受託者が確保可能なスタッフ数も示すこと。

※会場までのシャトルバスの運行は県で別途委託を予定している。

ウ テント・音響機器等の配置

- 運営本部テント・音響機器等、実施に必要な備品等の配置を企画提案すること。

※必要に応じて、エリアごとの詳細な図を添付すること。

2 漁港イベント関連業務【勝浦市内漁港等】（仕様書3（1）エ参照）

- 本イベントと絡めて漁港等で人を集められるイベントを企画提案すること。

3 ステージ関連業務【勝浦市芸術文化交流センター】（仕様書3（1）オ参照）

【留意事項】

- 転換時間等も、司会者によるステージトーク等の簡易なコンテンツでつなぎ、原則として、**一日を通して切れ目なくプログラムが実施されるように**すること。

- 出演者等については、県と協議の上最終的に決定**すること。

（1）司会者

（2）各プログラムに関する企画内容

ア 県内学生等によるパフォーマンス

- フィナーレイベント内で実施し、すべての団体を合わせて30分程度を想定している。

- 県内で活動する小中高校生等の子ども達で構成される団体・学校等を出演させること。

- 出演団体は複数選定し、勝浦市内の団体を含めること。
- 内容は企画提案とすること。
- 分野の指定はないが、未来へのメッセージとしてふさわしい内容とすること。

例：・県内高校吹奏楽部による演奏
 ・県内高校書道部による、書道パフォーマンス
 ・県内で活動するチームによるバトンパフォーマンス

※参考：過去の実績

- 令和5年度 松戸市立第一中学校・第四中学校（合唱部）
- 令和4年度 習志野市立習志野高等学校（吹奏楽部）
桜林高等学校（和太鼓部）
- 令和3年度 県立幕張総合高等学校（シンフォニックオーケストラ部）
柏市立柏高等学校（吹奏楽部）
松戸一輪車クラブMIC、柏ゴールデンホークス（チアダンス）

イ その他（自由提案）

提案する場合は、150周年記念事業のテーマ等に合致するものとする。

4 各種コーナー関連業務【勝浦市芸術文化交流センター】（仕様書3（1）カ参照）

(1) 各コーナーの名称

(2) 各コーナーの企画内容

ア 飲食コーナー

- 当コーナーのイメージが分かるように、販売予定品目等をできるかぎり具体的に企画提案すること。なお、販売品目については、幅広い世代が楽しめるよう、バランスを考えた出店になるよう配慮すること。
- 「10ブース程度」となるようにすること（キッチンカーによる出店とすること）。
- 「食事系」がメインとなるようにすること。
- 本コーナーとして出店するブースは以下の2種類とする。
 - ①千葉県ゆかりのグルメ
千葉県の県産品を使用している料理、郷土料理・ご当地グルメ等（8ブース程度）。
 - ②その他
来場者の満足度向上につながるブース（2ブース程度）
- 「①千葉県ゆかりのグルメ」については、来場者に出展の経緯がわかるよう、千葉県ゆかりの食材や産地等を紹介する簡易的な展示用パネルを製作し、飲食コーナー内に設置すること。
- 各出店者が自身で手配する備品等の出店条件は、出店者の負担が過度にならないものとし、出店者と調整すること。また、最終的な出店者・出店条件は県と協議の上決定すること。
- 会場内で飲食ができる形態で酒類を販売しないこと。
- ホール内での飲食は禁止である旨周知すること。

イ アート体験コーナー

- 海をイメージした内容とすること。
- ワークショップ、ライブアートパフォーマンス等、来場者が参加して楽しめる内容とすること。

- ワークショップとする場合、基本的に事前予約を必要とせず、多くの来場者が参加することができ、会場内で完結できるものとする。

ウ ステージイベント

- 会場の賑わい創出につながる内容を企画すること。

エ 自由提案

- 提案する場合は、150周年記念事業のテーマ等に合致するもの、又はちば文化資産を活用したものとする。
- 「ちば文化資産」一覧は参考資料「ちば文化資産 GUIDE」参照。
- 150周年記念事業やちば文化資産ののぼりやノベルティ等を使用する場合は用途や個数等を県と協議すること。
- 企画提案時に民間企業等の団体（以下「協力団体」という。）PRブース出店（展）の見込みがあれば記載すること。
※協力団体PRブースの出店（展）は県が適当と認めた場合に限り行えるものとし、協力団体との調整の一切は、委託業務として行うこと。

5 運営・設営関係

(1) 運営体制等（仕様書3（1）ア参照）

ア 運営体制

運営責任者を含めた体制について企画提案すること。

イ 当日スタッフ配置計画

- ・仕様書2（6）アに記載するとおり、九十九里会場は、従事するスタッフの人数を業務・業種別に企画提案すること。また、受託者が確保可能なスタッフ数も示すこと。

ウ 業務計画

契約締結後から開催までのスケジュールを企画提案すること。

（契約日は令和6年2月中旬と仮定する。）

(2) 全体計画（仕様書3（1）イ参照）

ア 会場レイアウトの作成

仕様書2（6）を参考に作成すること。

九十九里会場は、本書1（2）の内容に留意すること。

仕様書2（6）ウに記載するとおり、勝浦会場は、以下の点に留意すること。

○会場全体を見て統一感のあるものとする。

○各ステージ・コーナー等の待機列の場所、混雑時の動線に特に配慮すること。

イ タイムスケジュールの作成

○設営・イベント実施・撤去までを含む全体版

○イベント実施中の詳細版

- ・仕様書2（6）ウに記載する全てのステージプログラムを含むこと。

(3) アンケートの回収率を上げるための取組（仕様書3（1）キ（ア）参照）

6 各種媒体等を活用した広報宣伝業務（仕様書3（4）参照）

（1）イベント告知を促す広報

仕様媒体（ラジオ・テレビ等のメディアの別、放送局・番組名）、実施（掲載）回数、実施（掲載）期間等を具体的に企画提案すること。

（2）新聞広告の掲出計画

掲載時期等を企画提案すること。

（3）ポスターの掲出計画

数量、掲出駅を企画提案すること。

（4）その他

自由提案をする場合は、媒体、数量、配布先等を企画提案すること。